

新年を迎えて

住職 若松 隆英



檀信徒の皆様、明けましてお目出とうございます。良いお正月をお迎えのことと存じます。

今年は西暦二千年、記念すべき年の幕

が開けます。これを機に長い間吹き荒れてきた不景気に別れをつげ、景気のいい話

が聞ける様になりたいものです。

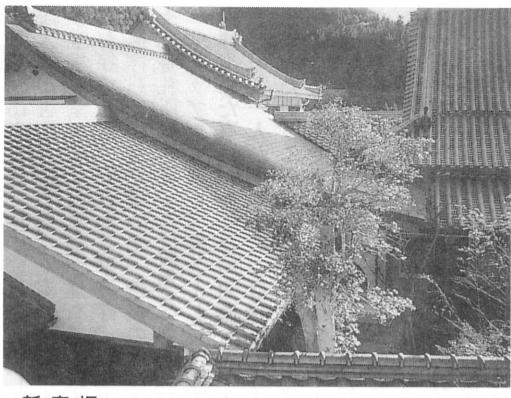
朝日寺におきましては、一昨年から取り掛かっていました客殿東側の建物工事がほぼ完成しました。葬式・法事等種々の行事で今までよりも、より便利に寺を利用していた事が出来ると思います。

客殿東側の工事が終われば、客殿西側の工事が始まります。別殿二階部分の撤去、物置・便所の新設工事です。今年一杯には出来あがる予定です。これをもつて、長い間檀信徒のご協力をいたぎながら進めてきた境内の整備も一段落という事になります。完成を記念した落慶法会を来年春に出来ればと思つております。大勢の皆さん方にご参加いただき共に喜びを分かつ事が出来る様なものにしたいと考えています。

不景気が長く続き、暗い出来事が多く、不安がつのるこの頃ですが、悪い事ばかり思ついても良い事は生まれてきません。良い事を念じ精一杯努力して始めて良い事を手に入れる事が出来ます。又、まわりに対しても、人の幸せをねたみ、足を引つぱるよりも、共に喜び、困つている人がいれば励まし助けていく心を持ちたいものです。

お大事さまのご生涯を振り返つてみても、輝やかしい面ばかりに目が向きますが、人から認められない時期もありました。その時にしっかりとエネルギーを蓄積された事が後の飛躍につながられたのでないでしょうか。

わたしたちも明るい未来を信じて日々精進してまいりましょう。



新庫裡

年頭にあたつて

総代長

島岡 篤

明けましてお目出とうございます。謹んで新年のご挨拶を申しあげます。ご

承知のように庫裡の工事も進み一月には完成するはこびになつております。引続いて客殿の西側に便所・倉庫の工事にかかります。平成十二年度中には竣工される予定です。

三月十五日・十六日の高野山参りは奈良の法隆寺、東大寺・二月堂・三月堂、興福寺、唐招提寺と巡り、奈良国際ホテ



英会 印刷者
若総奥山



「心のよりどころ」

密教婦人部 敷井

檀信徒の皆様、明けましてお目出とうございます。良いお正月をお迎えのことと存じます。

今年は西暦二千年、記念すべき年の幕

が開けます。これを機に長い間吹き荒れてきた不景気に別れをつげ、景気のいい話

が聞ける様になりたいものです。

朝日寺におきましては、一昨年から取り掛け

り掛かっていました客殿東側の建物工事が

ほぼ完成しました。葬式・法事等種々の

行事で今までよりも、より便利に寺を

利用していただ事が出来ると思います。

客殿東側の工事が終われば、客殿西側の

工事が始まります。別殿二階部分の撤去、

物置・便所の新設工事です。今年一杯には

出来あがる予定です。これをもつて、

長い間檀信徒のご協力をいたぎながら

進めてきた境内の整備も一段落という事

になります。完成を記念した落慶法会を

来年春に出来ればと思つております。大

勢の皆さん方にご参加いただき共に喜び

を分かつ事が出来る様なものにしたいと

考へています。

不景気が長く続き、暗い出来事が多く、

不安がつのるこの頃ですが、悪い事ばかり思ついても良い事は生まれてきません。良い事を念じ精一杯努力して始めて良い事を手に入れる事が出来ます。又、

まわりに対しても、人の幸せをねたみ、足を引つぱるよりも、共に喜び、困つて

いる人がいれば励まし助けていく心を持

ちたいものです。

お大事さまのご生涯を振り返つてみて

も、輝やかしい面ばかりに目が向きますが、人から認められない時期もありました。その時にしっかりとエネルギーを蓄積された事が後の飛躍につながられたのでないでしょうか。

わたしたちも明るい未来を信じて日々精進してまいりましょう。

明けましておめでとうございます。

皆様には、お健やかに輝かしい希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申しあげます。

一昨年、密教婦人部の役員をお受けいたしまして、恒例の五月八日の「花祭り」には、準備やお接待などお手伝いをさせました。その時にしっかりとエネルギーを蓄積された事が後の飛躍につながられたのでないでしょうか。

わたしたちも明るい未来を信じて日々精進してまいりましょう。

明けましておめでとうございました。

皆様には、お健やかに輝かしい希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申しあげます。

一昨年、密教婦人部の役員をお受けいたしまして、恒例の五月八日の「花祭り」には、準備やお接待などお手伝いをさせました。その時にしっかりとエネルギーを蓄積された事が後の飛躍につながられたのでないでしょうか。

わたしたちも明るい未来を信じて日々精進してまいりましょう。